

## 令和6年度「共創・MaaS実証プロジェクト」とは

地域の多様な関係者の「共創」により、地域交通の「リ・デザイン」を進め、利便性・生産性・持続可能性を高めていくことを目的として、地域の共創による実証運行や、交通に係るコーディネートやデータ活用が可能な人材等の育成に対して国土交通省が補助金の交付をもって支援する事業。

### ①共創モデル実証プロジェクト

地域の暮らしと一体化した交通の維持・活性化を目的に、地域における複数の関係者の「共創」による取組や共創を支える仕組みを構築する事業

### ②モビリティ人材育成事業

地域交通を軸とした共創の取組の促進・普及に向け、モビリティ人材（**地域交通と他分野の連携を推進するコーディネータ人材、地域交通のマネジメント人材、デジタル活用等により地域交通を支援する人材**など）の育成・確保に関する仕組みの構築や運営を行う事業

## Institute of Transportation Studiesとは

### 令和5年度 地域交通共創モデル実証プロジェクト人材育成事業

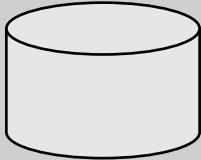
観光人材・行政職員向けに生活交通がまちづくりの中でどのように位置づけられ、そこに観光事業者がどのように関与すべきか、持続的な公共交通をどう実現すべきかを学ぶ、全12回のオンライン講座を提供。



### 令和6年度 共創・MaaS実証プロジェクト（モビリティ人材育成事業）

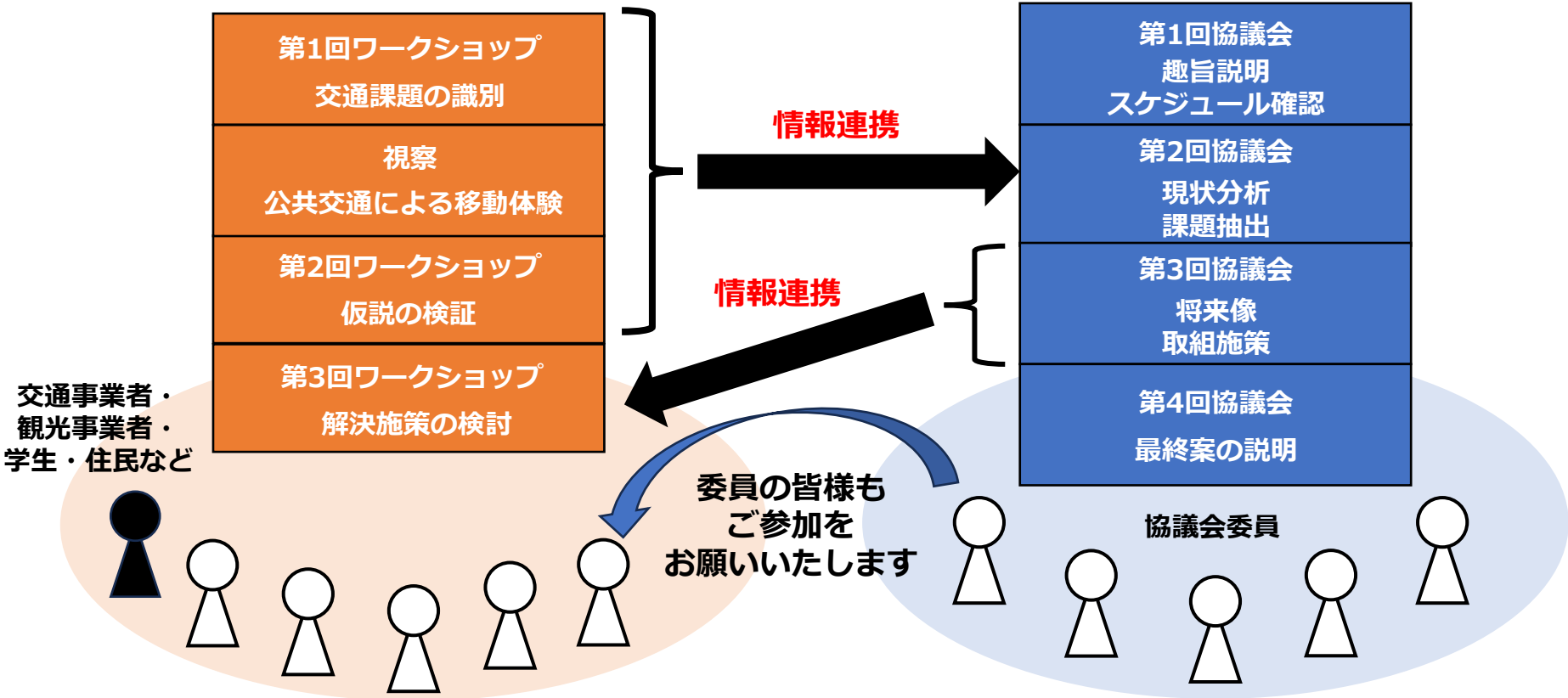
高齢者の増加、自動車依存、運転手不足といった、地方の典型課題を抱える富谷市を舞台に、地域公共交通計画立案に伴走することで公共交通の「リ・デザイン」を経験する機会を提供。具体的には全3回のワークショップ、全6回のオンライン勉強会を予定。

データ収集・分析の共通化



令和6年度 共創・MaaS実証プロジェクト  
(モビリティ人材育成事業) 採択事業  
Institute of Transportation Studies

富谷市地域公共交通活性化協議会



# お問い合わせ先

## Institute of Transportation Studies 事務局（株式会社Wasshoi Lab）

- Email : [transp@wasshoilab.jp](mailto:transp@wasshoilab.jp)
- TEL : 022-211-6221（代表電話）
- 仙台事務所 : 〒980-0023 宮城県仙台市青葉区北目町 1－1 8 ピースビル北目町 7 階
- WEBサイト : <https://transp.wasshoilab.jp/2024/>



Wasshoi Tohoku Group

© 2024. For information, contact Wasshoi Lab Inc. 3q